



Twitter、Facebook、
InstagramなどSNSでも
情報発信中!

☎45-8338 ☎10:00~19:00

📅毎週(火)(祝日の場合はその翌日)、
年末年始(12月31日、1月1日)

📍〒031-0031 番町10-4

🌐 <https://hachinohe-art-museum.jp>



ホームページはこちら



八戸市
美術館
Hachinohe
Art Museum

11月3日(水・祝)開館 八戸市美術館

人とまちを育む、
みんなの美術館

新しい八戸市美術館のテーマは、「種を蒔き、人を育み、100年後の八戸を創造する美術館」出会いと学びの「アートファーム」。作物が実るように人やまちが育つ、畑のような美術館です。

美術館は、従来の立場や枠組みを超えて、人や作品との出会いの輪を広げていきます。出会いは学びが芽吹く種のようなものです。出会いからは、一緒に話したり、つくったりといったアクシオンが生まれ、そこから得た学びが栄養となって感性や創造力が育まれていきます。そうして育まれた力は、やがてまちをより豊かに、実り多いものにするでしょう。

アートを通じた出会いが人を育み、人の成長がまちを育む。そんな、みんなの美術館。ワクワクするような100年後の八戸を目指して。11月3日、いよいよ開館です。

館内の様子

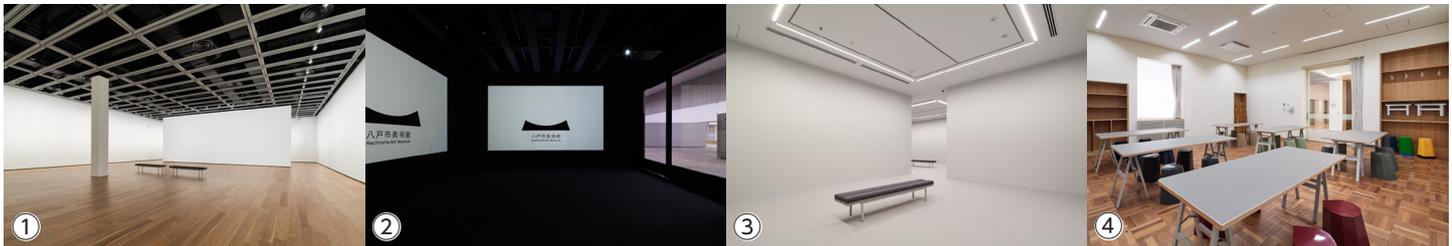
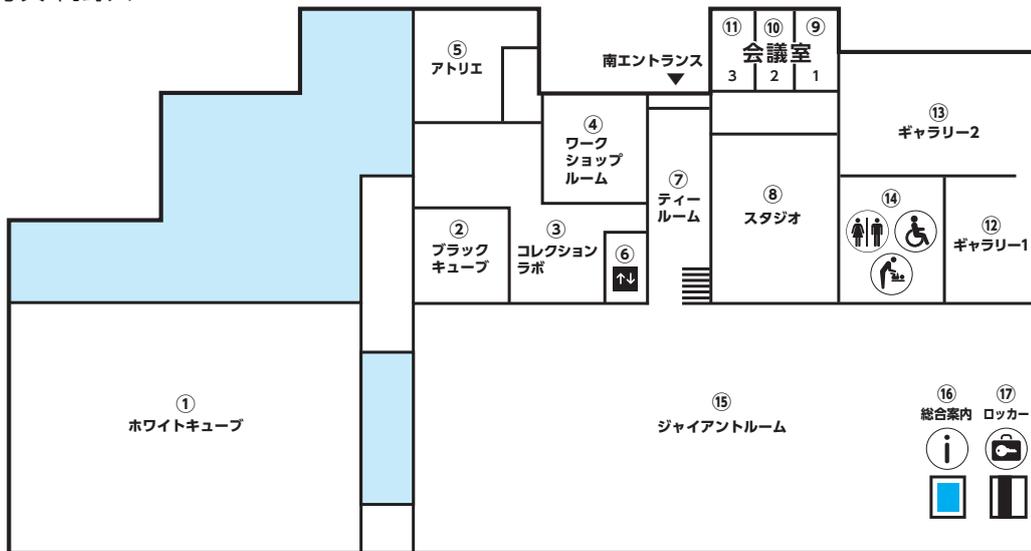


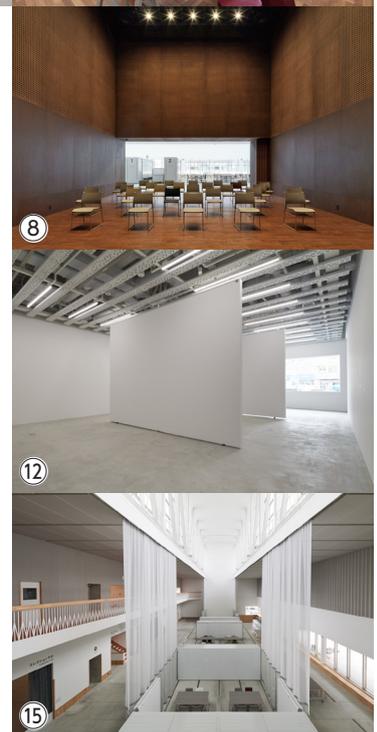
写真:阿野太一



- | | | | | |
|--------------|----------|----------|----------|-------------|
| ① ホワイトキューブ | ⑤ アトリエ | ⑨ 会議室1 | ⑬ ギャラリー2 | ⑮ ジャイアントルーム |
| ② ブラックキューブ | ⑥ エレベーター | ⑩ 会議室2 | ⑭ トイレ | ⑯ 総合家内 |
| ③ コレクションラボ | ⑦ ティールーム | ⑪ 会議室3 | 多目的トイレ | ⑰ ロッカー |
| ④ ワークショップルーム | ⑧ スタジオ | ⑫ ギャラリー1 | 授乳室 | |

↓ 青森銀行

北エントランス



ギフト、ギフト、

11月3日(水・祝)～令和4年2月20日(日)

開館後最初の企画となる、八戸市美術館開館記念「ギフト、ギフト、」では、八戸市を代表する祭りである「八戸三社大祭」を出発点に、アートを通して“ギフト”の精神を見つめる展覧会とプロジェクトを展開します。

参加アーティスト・コレクションは、11組。インスタレーション、浮世絵、写真、映像、陶芸、音楽、建築など多様なジャンルのラインナップです。

“ギフト”は、これまでの社会で求められてきた価値とは異なる豊かさをこれからの社会に生み出すヒントと捉えています。過去から未来、人から人へと巡る、この地域ならではの“ギフト”を「100年後の八戸を創造する」ための種として見出し、あらゆる人々と共にその種を蒔き、育てていくことで、新たな美術館は第一歩を踏み出します。



展覧会

アーティストコレクション(五十音順)

- あさだまさし えがしらまこと おおさわみらい おおにしみきお
 ○浅田政志○江頭 誠 ○大澤未来○大西幹夫○KOSUGE1-16
 たつきまさる たむらゆういちろう にしざわてつお あさこよしひで もりじゅんべい
 ○田附 勝○田村友一郎○西澤徹夫・浅子佳英・森 純 平
 ○八戸クリニック街かどミュージアム浮世絵コレクション
 まずもとけいこ むかいやまともこ
 ○榎本佳子○向井山朋子

観覧料 |

一般1,300円(1,100円)、高校生・大学生700円(500円)、小・中学生200円(100円)※()内は20人以上
 ※未就学児、八戸圏域市町村の小・中学生は無料※市内の65歳以上の人、障害者手帳をお持ちの人と同伴者1人は半額



2021 浅田政志《描むすび合戦》

プロジェクト

会期中、展覧会と関連したプロジェクトを実施していきます。11月以降については、市美術館ホームページで順次お知らせしていきます。

向井山朋子パフォーマンス「gift」 **要申込**

ピアニスト・向井山朋子氏と共に市民参加のワークショップで創り上げたパフォーマンス作品を上演します。

日時 | 11月14日(日)19:30開演

場所 | 市美術館ジャイアントルーム

料金 | 2,000円

定員 | 50人

田附勝トーク&八戸デコトラミーティング **要申込**

写真家・田附勝氏が撮影した八戸や近隣地域のデコトラが大集合!田附氏とドライバーがデコトラの魅力を語ります。

日時 | 11月23日(火・祝)17:00～19:00

場所 | 市美術館広場(悪天候の場合トークは屋内)

料金 | 無料

定員 | 50人

主催 | 八戸市美術館 協賛 | 南部電機株式会社 協力 | 一般財団法人VISITはちのへ、八戸三社大祭運営委員会、八戸三社大祭山車祭り行事保存会、はちのへ山車振興会 後援 | NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、めんこいテレビ、八戸テレビ、デーリー東北新聞社、東奥日報社、エフエム青森、コミュニティラジオ局BeFM ディレクター | 吉川由美 会場構成 | 西澤徹夫、浅子佳英、森純平